

新潟県の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査
陰性について（R 2.1.2 20：00）

現時点での検査状況等について、以下のとおりお知らせします。

1. 概要

(1) 検査の状況等

都道府県	回収場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
新潟県	阿賀野市	ヒドリガモ	12/19	12/24 (陰性)	12/26 (陽性)	1/2 (陰性)	12/26 指定 1/2 (20時) 解除

(2) 経緯

- 12月19日 ヒドリガモ1羽の死亡個体を回収
- 12月24日 死亡個体の簡易検査を実施した結果、陰性
- 12月26日 国立環境研究所が遺伝子検査を実施した結果、陽性
回収等地点の周辺 10Km 圏内を野鳥監視重点区域に指定し、
野鳥の監視を強化
- 1月2日 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生
研究部門が確定検査を実施した結果、A型鳥インフルエンザウ
イルスは検出されず（陰性）

2. 今後の対応

- (1) 現地での野鳥監視重点区域での監視を通じて野鳥の大量死等は確認されて
いません。このため、現在設定している野鳥監視重点区域は、本日20
時に解除します。
- (2) その他「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニユ
アル」（[http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/
pref_0809.html](http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html)に掲載）に準じて、引き続き、野鳥の監視を始めとし
た必要な対応をします。

※ 環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を
提供しています。 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

環境省自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室
直 通 03-5521-8285
代 表 03-3581-3351
室 長 川越 久史（内線 6470）
室長補佐 西野 雄一（内線 6675）
係 長 小西 美代（内線 6477）
担 当 近藤 千尋（内線 6676）